

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 三乗工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒719-1154 岡山県総社市井尻野100番地	
本票作成	部署名：生産部				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車内装部品の製造、リサイクル遮音シート製造 従業員：134名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社工場		総社市井尻野100番地	
	②	久代工場		総社市久代1966番地の7	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 22 年度)			目標年度(平成 27 年度)					
	4,330 t CO ₂			5,059 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成 22 年度)の排出量					
	①	本社工場		3,674 t CO ₂					
	②	久代工場		655 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産高	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		1.610 t CO ₂ / (百万円)	1.594 t CO ₂ / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 22 年度)	達成率(%)
	—	—	—	

【目標削減率設定の基本的な考え方】

厳しい経営状況の中、生産変動も大きい中で経費削減を行ない

- ①エネルギーのロスを徹底的に減らす
- ②設備更新等によるエネルギー効率の向上をめざす

上記により、省エネ法に基づく年1%の温室効果ガス排出削減に取り組む

【目標削減率達成のための推進体制】

1. 省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
2. ISO9001、14001の品質/環境目標の継続的改善の実施
3. 社内省エネ推進会議の実施による効率的設備維持管理

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
本社工場	<ul style="list-style-type: none"> ・成形プレス8台へのヒーター電源コネクターワンタッチ化による段取り改善 (CO₂削減量5t/年) ・型ヒーター及び押出機ヒーターへのタイマー設置 (CO₂削減量10t/年) ・カーペットBライン成形用ガス赤外線バーナーユニット更新(63台) (CO₂削減量32t/年)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
本社工場	油圧プレス冷却水システムの効率改善(専用操作盤設置) (CO ₂ 削減量8t/年)
本社工場	水銀灯から高効率蛍光灯化(水銀灯8灯廃止) (CO ₂ 削減量3t/年)
久代工場	ロール冷却水循環ポンプ(1台)の効率改善 (CO ₂ 削減量9t/年)
全社	自動販売機の台数削減 5台 (CO ₂ 削減量34t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無
その他	無

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無
その他	無

【その他特記事項】

・本社工場で平成23年6月より新規設備マスターバッチ本格稼動により、設備容量及びLPG使用増加、CO₂780t/年増見込み
基準年度(平成22年)に対して大幅に増加するが、原単位1%削減をめざし取り組んでいきます。